令和９年度　公募型共同研究の募集要項

１　趣旨

前橋工科大学では、令和４年度から従来の６学科を２学群に再編したことを契機として、二つの学群が目指す学問領域を象徴する二つの研究センター（ソーシャルデザイン研究センター及びバイオサイエンス研究センター）を設置しました。

この二つの研究センターでは、本学の持つ専門性の高い工学の知識を、地域社会はもとより、国の内外の発展に役立てていくことを目指すため、産学連携を通じた共同研究を公募します。

２　公募する共同研究のテーマ

次のとおり、二つの研究センターを象徴するにふさわしい共同研究のテーマを公募します。

(1) ソーシャルデザイン研究センター

レジリエントで持続可能な未来の社会づくりに寄与する研究

(2) バイオサイエンス研究センター

人々の健康で快適な暮らしを優しく支えるためのイノベーション創出に繋がる研究

３　応募要件

(1) 応募者は、法人格を有すること(所在地は、問いません。)。

(2) 共同研究に係る研究費を本学の負担に合わせて自己負担することができること。

ご負担いただく研究費については、自社で経理処理していただいて構いません。

その場合、本学の求めにより、経理関係書類を閲覧又は、提出し、研究経費に係る経理の処理が適正に行われていることを確認させていただきます。

(3) 複数の本学の教員が参加可能な研究のテーマであること。

※本学の教員及び対応可能研究分野が不明な場合は、マッチングを行いますので、別紙「提案書」をご提出ください。研究内容によっては、本学の教員が対応できない場合がありますので、予めご了承ください。

４　審査及び決定

(1) 審査

応募があった研究テーマについて、研究・産学連携推進本部運営委員会（以下「運営委員会」という。）が次の項目に基づき、審査を行います。

①研究テーマの学術的重要性・妥当性

②研究テーマの将来性

③研究体制の妥当性

(2) 決定

共同研究を行う研究テーマは、運営委員会による審査の結果に基づき、学長が決定します。なお、研究テーマごとに本学が負担する研究費は、予算の範囲内において、１研究テーマにつき１００万円を上限とします。

5　研究期間

研究開始日(令和９年４月１日予定)から令和１０年３月３１日までとします。

※　研究期間終了後も継続を希望する場合は、改めて応募し、審査を受ける必要があります。なお、同一テーマでの研究期間は最長３年間とします。

6　応募の手続

(1) 提出書類　令和９年度公募型共同研究申請書(本学の HP からダウンロード)

(2) 提出方法　電子メールにより提出

(3) 応募締切り　令和９年１月３１日

7　事業スケジュール

日程	内容
令和８年１１月１日～	公募開始 教員とのマッチング相談等の受付
令和８年１２月３１日	提案書締切り
令和９年１月３１日	申請締切り
令和９年２月	審査・決定（決定後、通知書を順次送付）
令和９年３月	契約手続
令和９年４月１日	契約締結・研究開始

8　その他

(1) 応募いただいた内容については、本事業以外の目的に一切使用しません。
秘密保持契約等が必要な場合は、ご相談ください。

(2) 審査内容は、公表しませんので、あらかじめご了承ください。

(3) この共同研究の結果生じた発明等の取扱いについては、別途協議を行うものとします。